

# 夢実現



## 進路だより

平成28年5月24日

平成28年度

第1号

進路指導部

文責：内田正博

連日暑い日が続いていますが、保護者の皆様いかがお過ごしでしょうか？

さて、昨年度から進路情報の発信や進路意識高揚のために「進路だより」を発行しました。まだまだ保護者の求める内容も少なくうまく伝えられたか分かりませんが、本年度は昨年以上に発行回数を増やし、よりよい進路情報の発信に努め、生徒全員の進路実現に向けてこれまで以上に指導・支援に取り組んでいきたいと思っています。お子さんの進路に関する御相談、御不明な点も含め、いつでもお気軽に御連絡ください。今年度もよろしくお祈いします。

### ■平成27年度の進路状況について（中学部・高等部）

《中学部》7人

鹿児島聾学校 高等部 被服科1人 産業工芸科5人 理容科1人

《高等部》4人

#### 一般就労

アイシン精機株式会社（愛知県刈谷市） 自動車部品製造業 技能職

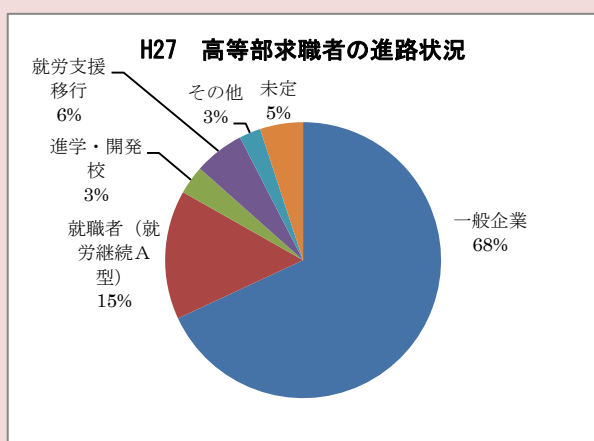
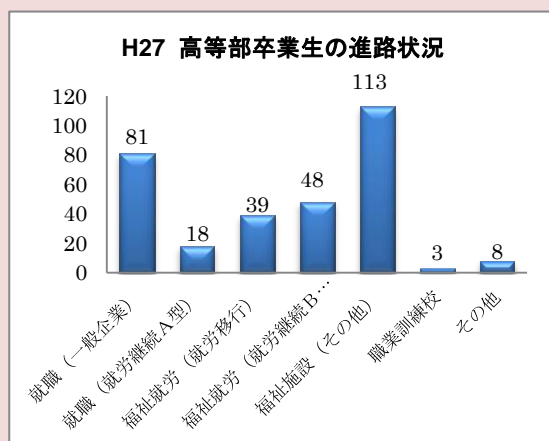
トヨタ自動車株式会社（愛知県豊田市） 自動車製造業 生産関係職

トヨタ紡織株式会社（愛知県豊田市） 自動車内装製品製造 生産技能職

#### 福祉就労

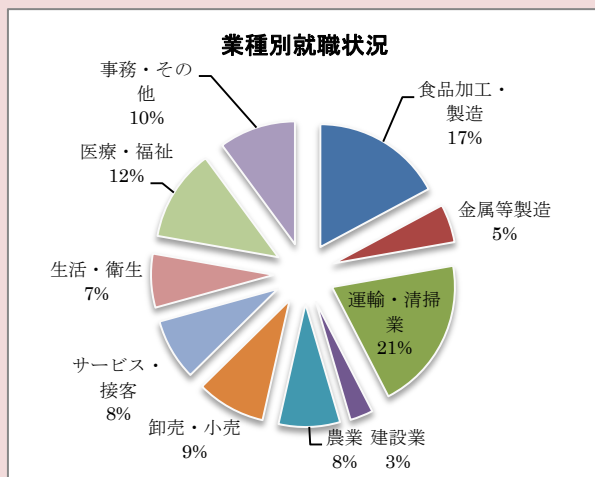
太陽の丘（鹿屋市）就労継続支援B型事業所 パン製造ほか

### ■平成28年度 第1回県特別支援学校進路指導部会より



◆就職者（一般企業＋就労継続A型）は、99人で全体の31.5%となり、昨年度（25%）より大幅に増加している。

◆求職者の中で、就職した人の割合は、83.2%で、昨年度（77%）を大きく上回っている。



- ◆就職者の業種別では、運輸・清掃業及び食品加工・製造業が全体の約4割を占めている。
- ◆平成27年度は、清掃業、サービス・接客業が大きく増加している。
- ◆過去5年間では、清掃業、食品加工業、医療・福祉業などの就業率が高くなっている。
- ◆近年は、複数年雇用する企業が増加しており、障害者への理解も深まり、積極的な雇用がみられる。

### ■鹿児島県特別支援学校就労支援・スキルアップ推進事業

モデル校への就労支援  
コーディネーターの配置  
(鹿児島高等特別支援学校)

就労支援ネットワーク  
会議の開催(各学校2回)

特別支援学校技能検定  
の実施

**特別支援学校生徒の就労率向上**を目的に「特別支援学校就労支援・スキルアップ推進事業」が本年度も継続して実施されます。本校でも7月上旬に**ネットワーク会議**、2月上旬に**進路講演会**を行う予定です。昨年度も、進路便りで報告したとおり、どちらの会も有意義で就労に向けてとても参考となる内容でした。2月の進路講演会は保護者の皆様へも案内しますので、多くの御参加をお願いします。また、12月には高等部生を対象に**技能検定**も実施されます。上位の級を目指して積極的に挑戦してください。

### ■キャリア教育の充実への取組 ～職場体験・インターンシップの実施～

**自己理解や職業感の育成及び勤労意欲の向上**を目的として、高等部は6月6日～10日の5日間Ⅰ期インターンシップ、中学部は7月5日～7日の3日間校内実習・職場体験が行われます。高等部では、自動車販売店、小売スーパー、理容店、市役所、図書館及び福祉事業所などで実施し、中学部では、1年生は校内実習、2・3年生は、洋菓子店、スポーツ用品店や福祉事業所などでの体験を予定しています。学校を離れ、**実社会の厳しさやコミュニケーションの大切さを学ぶ**いい機会であり、将来に向けての課題を見つけ今後の学習や日常生活に活かしてほしいと思います。

今年度第1号の進路便りはいかがだったでしょうか？先日の特別支援学校進路指導部会での内容を中心に掲載しました。さて、GW中に4月に愛知県に就職した卒業生が学校に来てくれました。まだ入社してわずかですが、話す内容や考え方もとても立派になり、社会人として大きく成長している姿に感動しました。研修では英語や中国語やベトナム語なども勉強しており苦労しているようでした。聾学校での学習の大切さを痛感していました。進路に向け大切なことは、「基礎学力」と「コミュニケーション力」を身に付けることです。何事も「継続は力なり」ですね。日々の学習や体験を大切にしていきたいです。次号は、夏休み前に発行する予定です。